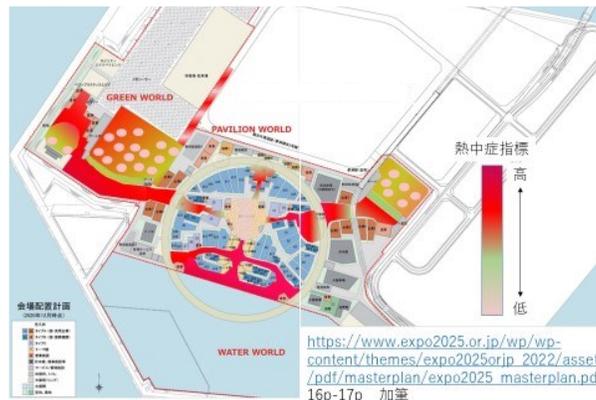


熱中症等の高解像度物理シミュレーションによる早期の情報提供

①実施概要

建物・樹木・人工島周辺環境を網羅した高精細のモデルである万博会場のデジタルツイン及び高解像度物理シミュレーションシステムを使って、会場内の熱中症リスク（暑さ指数）等に関するシミュレーションを実現し、万博運営に寄与する情報を博覧会協会へ提供する。

(実施主体) 国土交通省
(実施場所) 会場内屋外
(実施期間) 7～8月（予定）



②今後の実施方針

- ・2024年度には、開発したシミュレーション技術を用いて大阪・関西万博会場（建設中）における社会実験を実施。
- ・2025年度には、会場内の熱中症リスク（暑さ指数）等に関するシミュレーションを実現し、万博運営に寄与する情報を博覧会協会へ提供する。

③予算

令和6年度補正予算額：4,050百万円の内数
<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001845789.pdf> (P14 2.⑪)

④工程表

2024年度

大阪・関西万博会場（建設中）における社会実験
(4月～10月)



結果の
チェック
(11月～2月)

2025年度

大阪・関西万博において、
熱中症リスク（暑さ指数）等
の情報提供を実現し、万博
運営に寄与
(7月～8月)